

令和4年(2022)12月教育委員会定例会 会議録

令和4年(2022)12月20日(火)午後2時00分、出雲市教育委員会定例会を出雲市役所3階大会議室に招集した。

1 会議に出席した者

教育長	杉谷 学
教育委員(教育長職務代理)	金築千晴
教育委員	内藤祐馬
教育委員	高橋 詠
教育委員	川田量子

2 説明のため会議に出席した者

副教育長	安井孝治
教育部次長	山崎 創
教育部次長	園山裕二
教育政策課長	常松博雄
学校教育課長	福間耕治
学校教育課主査	山本芳正
児童生徒支援課長	松井博之
学校給食課長	林 辰昭
出雲科学館	鬼村修治

3 会議の書記

教育政策課課長補佐	池尻精二
-----------	------

4 傍聴者

0名

開会

(杉谷教育長)ただいまから、令和4年12月出雲市教育委員会定例会を開会します。本日の会議は、お手元に配付しておりますとおり行いますので、よろしくお願いいたします。

1 出雲市教育委員会感謝状の贈呈

(杉谷教育長)まずはじめに、出雲市教育委員会感謝状の贈呈を行います。常松教育政策課長 お願いします。

(一同起立・整列)

(常松教育政策課長)ただいまから、出雲市教育委員会感謝状の贈呈を行います。感謝状を贈呈する方は、斐川西中学校・斐川西中学校地域学校運営理事会から推薦されました出雲市立斐川西中学校 樹木剪定ボランティア様でございます。本日は、代表の伊藤富雄さまと 青木誠様にお越しいただいております。贈呈の前に、ご功績につきまして、ご紹介申し上げます。

(ご功績の紹介)

(常松教育政策課長)それでは、杉谷教育長から、感謝状を贈呈します。教育長、前へお願いします。

(杉谷教育長、感謝状と記念品を贈呈)

(常松教育政策課長)それでは、ここで、代表の伊藤富雄さまから一言ご挨拶をいただきます。

(伊藤富雄様)(あいさつ)

(常松教育政策課長)ありがとうございました。以上をもちまして、出雲市教育委員会感謝状の贈呈を終了します。

2 教育長行政報告

(杉谷教育長)引き続き「教育長行政報告」を行います。

(以下、報告項目のみ掲載)

1 前回以降の動向(前回 R4. 11. 22)

R4.11. 23	向陽中学校開校10周年記念式典(向陽中)
R4.11. 25	県学力育成会議(出雲合庁)
R4.11. 27	出雲市青少年育成推進大会
R4.11. 28	出雲市議会 12 月定例会開会、全員協議会
R4.12. 1	一般質問(～6日)
R4.12. 7	予算特別委員会
R4.12. 9	文教厚生常任委員会
R4.12. 12	社会教育委員会議、贈呈式(出雲法人会・出雲間税会) 平田4地区小学校再編統合推進委員会(国富コミセン)
R4.12. 15	小・中学校長会
R4.12. 16	国民スポーツ大会、全国障がい者スポーツ大会準備委員会(松江市)
R4.12. 19	出雲市議会閉会、全員協議会
R4.12. 20	定例教育委員会、総合教育会議

2 今後の予定

R4.12. 22	地域学校運営理事会理事長会 長浜小地域学校運営理事会要望、市長感謝状贈呈式
R4.12. 26	令和4年度出雲市人権作文・ポスターコンクール表彰式
R4.12. 28	仕事納め
R5. 1. 4	仕事始め ・ 新規職員辞令交付式 ・ 新年賀会
R5. 1. 5	出雲教育事務所長面接(出雲合庁)
R5. 1. 7	大社中学校中学生吉兆(大社中)
R5. 1. 8	二十歳の集い(出雲ドーム)
R5. 1. 9	出初め式(出雲ドーム)
R5. 1.12	管内教育長会(出雲合庁)
R5. 1.13	小・中学校長会
R5. 1.24	定例教育委員会

3 会議録の承認

(杉谷教育長)続きまして、会議録の承認に入ります。前回11月定例会の会議録につきまして、何か意見等はありませんか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)特にご意見等がありませんので、11月定例会の会議録については承認することといたします。署名については、会議終了後にお願いいたします。

4 議事

(杉谷教育長)続いて、議事に入ります。まず、議第38号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」、常松教育政策課長に説明をお願いします。

(常松教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの、説明につきまして、委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)質疑がないようですので、「議第38号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」、承認することにご異議ございませんか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)ご異議ございませんので、「議第38号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」承認いたします。続いて、「議第39号 出雲市立幼稚園における幼稚園運営協議会委員の辞任及び任命について」を議題いたします。金築子ども未来部次長から説明をお願いします。

(金築子ども未来部次長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)さきほどの、説明に委員のみなさまから質疑がございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)ないようですので、「議第39号 出雲市立幼稚園における幼稚園運営協議会委員の辞任及び任命について」を承認することにご異議ございませんでしょうか。

(各委員)異議なし。

(杉谷教育長)ご異議ございませんので、「議第39号 出雲市立幼稚園における幼稚園運営協議会委員の辞任及び任命について」を承認いたします。議事は以上でございます。

5 報告

(杉谷教育長)続いて、報告に入ります。「12月定例会提出議案」について、議案及び予算について、それぞれ担当課から続けて、お願いしたいと思います。最初に園山次長からお願いします。

(園山教育部次長)(資料を用いて説明)

(常松教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)では、先ほどの2件の説明につきまして委員の皆様から、質疑ございませんでしょうか。

(各委員)なし。

(杉谷教育長)次に2点目、「令和3年度(2021)教育委員会の事務の管理執行状況の点検・評価報告書」について、常松教育政策課長から説明願います。

(常松教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)なかなか全体を見てもらうということにならないと思いますけれども、先ほど説明があった3事業については、この後の総合教育会議関連のものということでありますが何かご質問があればお願いしたいと思います。いかがでしょうか。内藤委員。

(内藤委員)保幼小中の連携のところですが、ここの今後の方向性のところに、目指す子ども像というものが書かれています。この目指す子ども像というところを少しお話いただきたいです。

(杉谷教育長)これは、学校教育課でよろしいですか。福間学校教育課長。

(福間学校教育課長)目指す子ども像というところでございますけれども、小中連携につきましては、中学校区を中心に目指す子ども像というものを各中学校区単位で掲げて、それに向かって、中学校小学校でいろんな連携した取組みを行っております。中学校区によって違うのですが、主には生活習慣の定着ですとか、そうしたところをテーマに取り組まれています。そうした中で、中学校区で目指す子ども像というのを決めて、取り組んでいます。

(杉谷教育長)内藤委員。

(内藤委員)それぞれで違うという意味ですね。例えば何があるんでしょうか。もう一つ、課題のところで、学校給食のところの施設の老朽化に伴うというところがありました。これは他に何が出てくるのかというところを教えてください。次の57ページの学校給食の充実の今後の方向性のところ、コロナ禍における親子教室、調理教室等の実施方法について検討する。ここについて、今どうしているのかを考えておられるのか教えてください。それともう1点学校給食のところなのですが、成果のところで、県の目標が63%で、出雲市としては59.7%となっていて、これは、どう捉えればいいのか、少し教えてくださいと思います。

(杉谷教育長)林学校給食課長。

(林学校給食課長)給食センターの施設整備につきましては、出雲学校給食センターも約

20年経って、かなり老朽化が進んでおります。それについて、施設、設備が高いこともあり、一斉に更新をかけるということは、難しいということで、順次やっていくということでございます。平田センターについても、設備の年数が経ってききましたので、年次計画で更新なり、修繕をしていくこととしています。毎日使うものですから、そのあたりしっかり監視し、修繕しながら、なるべく長く使えるようにしていきたいと考えております。コロナ禍における親子教室なんですけれど、以前は8月など夏休み期間に、給食センターに来ていただいて、親子で作って食べていただいていた。コロナ禍で集まっていたいて調理することはできないということで、現在は、中止してるところです。今後、ウィズコロナということで、できるところからやっていかないと考えています。給食実施期間中にコロナが発生すれば、給食を止めなければいけないということになります。そういったところも、対応していかなければいけないと考えております。この方法でやるということは決まっておりますけれども、栄養教諭などと相談しながら、来年度は、実施できたらと考えております。3点目の地産地消の関係ですけれども、県の目標63%、その中で出雲市が59.7%というところです。これにつきましては昨年度までは、品目数でカウントすることになっておりました。出雲センター、平田センター、なかなかその品目数を達成することができなかったということでこのような結果になっております。しかしながら、昨年度は、指定された品目の購入価格で、算定するということになりました。今、金額ベースですと、令和3年度と比較しますと、出雲・平田ですと72.7%という数字となります。金額ベースですので、他市がどのくらいの数字になるのか、わかりません。今後、金額で大量に購入するものにつきましては、地産地消に努めていきたいと考えております。

(杉谷教育長)今の回答で、よろしかったでしょうか。

(内藤委員)はい。ありがとうございます。今後とも地元産のものをもっともっと増やして、パーセンテージを上げていただきたいなと思います。コロナ禍の親子調理教室の方も、これもICTとか使われていろいろ親子で楽しむようなことを、今ネット上でやってるところもあるのです。それと同じではたぶん駄目だと思うので、一緒に買い物行くところからとか、なんかそういうことをしながら、料理の時だけ対面して、みたいな感じのことをやっていただくと、非常に独自のやり方ができていいのかなと。何かお考えがあればと思って聞いたところです。施設の件は、いろいろお金が掛かる話であるということもありまして、よく存じております。いろいろな調理器具が古くなって、食材の中に入っているいろんな問題が起きるとまずいなと思っています。お金が掛かろうが、子どもの健康のことでもありますので、その辺は少し予算を取って、しっかりやっていっていただきたいなと思います。

(杉谷教育長)学校教育課の方、よろしいですか。福間課長お願いします。

(福間学校教育課長)目指す子ども像ということで、毎年度見直ししながら各中学校区で、

そうした子ども像を立てています。いくつかご紹介しますと、具体的に第2中学校区ですけれども、3点ございます。「進んで学び その成果を自他や社会のために生かそうとする子ども」、次に「豊かな人間性や自他を大切にすることをもち、自分の考えを表現しようとする子ども」。次に、「心身の健康を増進するとともに、何事にも粘り強く取り組み、仲間とともに伸びようとする子ども」というような形です。もう1点ご紹介しますと、河南中学校区ですが、4点ございます。「豊かな学力を身につけ、みずから意欲的に学習すること」、「思いやりの心や自尊感情を持ち、心豊かなこども」、「心身ともにたくましく友達との人間関係がうまく築ける子ども」、最後に、「社会生活のルールやマナーを身につけ、社会性のある子ども」というような形で、子ども像を目標にいろんな取り組みを、小学校、中学校で連携して行っているということです。

(杉谷教育長)内藤委員。

(内藤委員)かなり具体的な内容が出てきて、わかってよかったと思います。ありがとうございました。

(杉谷教育長)他にございますか。高橋委員。

(高橋委員)34ページの放課後子ども教室推進事業ですけれども、児童クラブとはまた違う事業になるんですね。今後の方向性のところで、子ども教室未開設の小中学校区において、開設の実現に向けて支援していくとあるんですけど、未開設の小中学校区はどの位あるのでしょうか。

(杉谷教育長)常松教育政課長。

(常松教育政策課長)基本的に地域毎でお願いしてる子ども教室というのがあります。児童クラブはどちらかというと、子どもの預かりというような性質のものなのですけれども、子ども教室というのは、地域の皆様、半分ボランティアになるのですが、そういった方を活用して、いろんな昔遊びとか、いろんな豊かな遊びをする居場所づくりというそういった形の取り組みになっています。これは、毎日行うものではなく、団体ごとに週に1回とか、月に何回か、あるいは夏休みに特化していろんな体験活動させたりとかをする事業です。これはあくまでも任意的なものですので、絶対やらなければいけないというものではないのですけれども、そういった地域の人達に育まれながら成長していく、地域を知っていただくというような取り組みとしても活動しております。34ページの下段のところにありますように、令和3年度は、19教室開催しております。コミセンを中心にしてやられるところとか、いろいろな形があります。また、地域の一つではなくて複数あるところもあります。地域にないところもあります。こちらもコロナの影響で、スタッフの方が高齢

の方が多く関係で、2年度、3年度見合わせたりとか、途中で中止になったりというようなことがあります。そういった地域、コミセンを中心に働きかけて、新たに始めてもらうというところをお願いしてるということです。20教室前後で推移してるという現状です。

(杉谷教育長)よろしいですか。

(高橋委員)はい。

(杉谷教育長)他にはよろしいですか。金築委員。

(金築委員)60ページなんですけれど、アレルギー対応給食推進事業について、最近いろんなアレルギーが増えていると思うのです。ここ何年かアレルギーで事故があったということはありませんか。そういう事例聞いたことないのですけれども。新聞とか他の学校のことは出ているのですけれども、どのような感じでしょうか。

(杉谷教育長)林学校給食課長。

(林学校給食課長)アレルギーにつきましては、学校と連携しながら各児童生徒のアレルギー状況を把握しながら、対応をしております。アレルギーで事故というところはありません。しかしながら、卵と牛乳しか除去食対応ができませんので、それ以外につきましては、各家庭から食材、給食の代わりになるものを持って来ていただくということをしております。アレルギーにつきましては、学校、給食センターがそれぞれ連携しながら対応していきたいと考えています。

(杉谷教育長)金築委員。

(金築委員)私が知ってる子どもでは、ピーナツ系とか、くるみとか駄目な子もいるんですけど、卵、牛乳だけが除去食対応と伺ったので、ちょっと心配なところもあります。事故がないのでいいのです。研修などもきちっとされていれば、安心なんですけども先生とかにやっていらっしゃいますか。

(杉谷教育長)林課長。

(林学校給食課長)研修につきましては、毎年8月、夏休みに各学校の担当の教諭等に来ていただきます。対応方法などしっかり研修していただいて、持ち帰って、学校内にて研修をしていただくということとしております。

(杉谷教育長)何かご不明な点があればまた直接、お聞きいただきたいと思います。引き続き、3番目「出雲市立小・中学校の卒業式及び入学式等について」、福間学校教育課長から説明願います。

(福間学校教育課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)これについて何かご質問ありますか。

(各委員)なし。

6 その他

(杉谷教育長)それでは、次に、その他に入ります。一つ目でございますが、「出雲市総合振興計画出雲神話2030 前期基本計画」について、常松教育政策課長から説明願います。

(常松教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)ここに掲げた、KPI、目標値に向けての取り組みを進めていくということでございます。具体については、それぞれ77ページからをご覧くださいと思っています。また、その進み具合についてご意見等ありましたら定例会の折にお願いをしたいと思います。次に、教育委員会の後援について、同じく常松課長から説明願います。

(常松教育政策課長)(資料を用いて説明)

(杉谷教育長)今回は、5つと少なめでございますけれども、ご確認いただきたいと思います。これについて質問ございますか。

(各委員)なし。

7 次期教育委員会の開催時期

(杉谷教育長)以上でその他事項を終了いたします。この後、総合教育会議がありますので、終了とさせていただきたいと思います。次の令和5年1月の定例会ですけれども1月24日火曜日、午後2時から、3階庁議室で開催いたしますので、出席の方よろしく願いをいたします。

閉会

(杉谷教育長)以上をもちまして、令和4年12月出雲市教育委員会定例会を閉会といたします。

(教育政策課長)皆さま、ご起立願います。一同 礼。

【閉会】(午後2時53分)